



わたしたちの日本一美しい村

広報

しらかわ

2026

4
月号

No.657

CONTENTS

令和8年度 白川村 村長施策方針	2・3ページ
令和8年度 白川村当初予算	4・5ページ
白川村人事異動等	6ページ

4月3日、城山麓前の桜樹で初桜が見られました。冬の寒さもなくなり、雪解けとともに白川村にも春がやってきました。

道脇にはふきのとうやつくしが散見され、少しずつ緑が芽吹くようになつたように感じます。

城山麓前の桜は村で一番最初に咲き始めますが、蕾から開花している桜がちらほらと見られました。これから村に桜が咲き誇る様子が待ち遠しく感じられる光景でした。

令和8年度 白川村 村長施策方針

令和8年度の村政運営に関する村長の所信と予算編成における基本方針等についてその内容を紹介します。(一部省略)

[問合せ先]
会計室兼財政課
☎6-1311

令和8年度 村政運営基本方針と予算概要

令和8年度村政運営基本方針と予算概要について、経済、環境、産業、教育の各分野から申し上げます。

【経済面】

長期化するロシアによるウクライナ侵攻をはじめ、イスラエルおよびアメリカによるイランへの軍事行動など、国際情勢は不安定化しており、我が国を取り巻く国際経済への影響は甚大で先行きが見えない状況となっております。

こうした中、国内ではエネルギー価格や物価の高騰が続き、インフレが進行しております。食料品価格の上昇に伴いエンゲル係数が44年ぶりに高水準になるなど、国民生活は依然として厳しい状況にあります。

村では物価高対策として、昨年村誕生150周年を記念した暮らし応援商品券を全村民一人当たり1万5千円配布するなど支援策を講じてきましたが、今般、国の7年度補正予算による「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、本年2月には18歳以下子ども全員に2万円の給付金を交付し、更に3月からは全村民に2万円の

暮らし応援商品券を配布するなど、生活支援を積極的に進めます。

また、国主導による自治体DXの推進により、デジタル技術やデータを活用し、住民の利便性向上と行政の効率化・高度化が進められています。本村におきましても、県内自治体と連携しながら既存システムの更新を進めます。

【環境面】

地球温暖化の進行に伴い、全国各地で異常気象による大雨や大雪が頻発しており、本村においても、国道360号や県道白山公園線など被害が発生しております。村では、維持管理体制の強化を図り、村民生活を支える道路の安全・安心を確保するため、国県への要望と計画的な道路維持対策を進めます。

また、近年は猛暑となる日が顕著になっております。子どもたちが安全に運動できる環境を整えるため、白川郷学園後期課程体育館の空調整備を進めます。併せて、同施設を災害時の避難所として有効に機能させるための整備も実施します。財源については、学校建設基金および緊急防災・減災債を充当します。

課題でありました住居については、

今春、鳩谷地内に20室の民間アパートが竣工します。村では新産業応援基金を活用した民間賃貸住宅建設事業補助金により建設費の一部を支援しました。今後も空き家の活用推進など住環境整備を進めます。

昨年は、過去に例を見ないほどの野生動物が集落内に出没し、農作物被害や人的被害が発生しました。特にクマの出没については、全国的にも災害レベルでの被害が頻発しており、迅速かつ継続的な対応が求められております。村では、クマの餌となる樹木や生ゴミ管理の徹底とクマ出没情報の広報を行いました。8年度は、鳥獣被害対策実施隊の設置と緊急統制対応の整備、更には、クマが嫌う音を発する装置「シカソニック」の導入や誘引木の伐採を進めるなど、被害の抑制を図ります。

また、イノシシについては、豚熱ウイルス拡散の媒介となる懸念があることから、森林と人里との緩衝地帯整備や関係機関と連携による捕獲対策を進めます。

消防体制では、高山市消防本部指令台システムの更新が図られ、安定的かつ効率的な情報管理体制が整備されました。これに伴い、高山市への更新費用の一部負担を、過疎対策事業債を活用し支出いたします。更に、白川村防災行政無線(同報系)の設備更新を緊急防災・減災債を活用し、緊急時の迅速かつ確実な情報伝達体制を強化します。

消防団においては、団員数の減少により様々な活動に支障を来すことから、特定の活動に限定して参加できる機能別消防団員を設置し、多様な人材が地域防災に貢献できるように体制を整

備します。

新庁舎建設については、現庁舎が築60年を迎え老朽化および狭あい化が進んでいることから「村民の安心・安全を支え、利便性が高く、環境にやさしい庁舎」を基本理念に設計を進めております。建設費の高騰や資材不足といった課題はございますが、新庁舎建設基金を基本に財源確保や設計精査を進め、10年度中の完成を目指します。

【産業面】

近年では行楽シーズンに限らず、週末を中心にせせらぎ公園駐車場の収容能力を超える車両が訪れ、鳩谷・飯島地区にまで渋滞が広がる日が増加し、住民生活に深刻な影響が生じております。村では昨年に引き続き「レスポンスブル・ツーリズム(責任ある観光)」を掲げ、本村の環境・文化・社会への負荷軽減を目的として、「Shirakawaゴースティング」による渋滞情報に加え観光マナー啓発などの取り組みを進めています。

また、せせらぎ公園駐車場では、来訪者の利便性向上を図るため、7年度に料金精算機にキャッシュレス決済を導入しました。併せて、2ヶ年事業として舗装整備工事を実施するほか、みだしま公園駐車場公衆トイレの増設と区画線の整備などを行います。これらの事業にあつては、国庫補助金や駐車場利用収入、駐車場整備基金等を財源として実施しております。

一方、物販品の多くが村外からの仕入れに依存している現状を踏まえ、1次・2次産業の生産性の向上を促し、新たな産業構造の構築を図る必要があります。こうした課題に対応するため、企業版ふるさと納税制度等を活用した

「新産業応援基金」を財源として企業誘致を進めました。これまで養豚場を誘致し「結旨豚」の村内生産を促進し、ブランド化を推進するとともに、結旨豚を活用した商品開発にも取り組んでまいりました。

また、豚舎から排出される堆肥を農産に活用することで、農産物の生産性向上にも寄与してまいりました。更に第2弾として、旧白川小学校跡地に酒蔵会社を誘致し、9年春より酒造りが始まります。醸造されるお酒は本村産のお米と水を用いたブランド化を進めるとともに、酒米づくりを通じて耕作意欲の向上を図り、耕作放棄地の抑制につながるものと期待しています。

東海北陸自動車道の4車線化は、白川郷インター以北の工事が本格化し、村では、NEXCO中日本よりトンネル掘削工事に伴う残土処理場整備を受託するなど、早期完成に向けて効率的な業務運営に協力します。

【教育面】

医療費の無償化はこれまで学園9年生までとしておりましたが、高校卒業までに拡大します。給食費については、国の8年度当初予算にて公立小学校給食費の負担軽減措置が盛り込まれたことを受け、本村では白川郷学園前期課程児童の給食費を無償化します。

また、学校給食センターは運用開始から20年が経過し、設備の老朽化に伴う不具合等が見受けられることから、設備更新および空調機器整備を進め、食の安全と衛生管理体制の向上を図ります。

学童保育については、保護者が日中不在となる小学生児童に対し、放課後の適切な遊び場や生活の場を確保する

ため、NPO白川郷自然共生フォーラムに全面委託し、専従の支援員を3名配置し、4月から通年開設できるように進めます。

更に、岐阜県が進める岐阜県統合型校務支援システムの構築・運用に合わせ、本村においても学校の業務の業務改善や教職員の負担軽減を図ることを目的に整備を進めます。

文化財保護では、重要伝統的建造物保存地区保存事業による国庫補助金並びに世界遺産保存寄付金を活用し、荻町集落内の主屋3棟および倉庫1棟の屋根葺き替え工事に対する補助金事業を実施いたします。また、富山県南砺市と共に世界遺産の包括的管理計画の策定を進めており、世界遺産の保存・活用に係る基本計画に位置付けられます。

5年度に国の名勝に指定された白水滝については、滝及び周辺資産に係る保存管理計画を7年度に引き続き策定し、8年度中の完成を予定しています。

【予算の概要】

8年度予算案は、「政策方針」「白川村総合戦略」「過疎地域自立促進計画」の他、各種計画を基本とし、将来の白川村の姿を見据え事業展開と、国の政策動向に柔軟に対応した効果的な編成としております。

一般会計予算額は、前年度比2億7,200万円増の66億5,000万円です。過去最高額となっています。公営企業会計を除く4会計（内、4事業勘定）総額は前年度比1,930万円増の6億5,950万円です。一般会計と特別会計を合わせた総額は、前年度比29億1,300万円増の73億9,500万円

となりまして。

次に、公営企業会計について申し上げます。簡易水道事業会計については、収益的収入7,900万円、収益的支出は8,730万円を計上しております。資本的収入はございませんが、資本的支出として800万円を計上し、施設の維持管理および必要な整備等を実施します。

次に、下水道会計については、収益的収入2億1,660万円、収益的支出は2億2,230万円を計上しております。資本的収入60万円、資本的支出は3,310万円を計上し、施設の適切な維持管理と長寿命化対策を進めます。

一般会計歳入については、昨年度に引き続き繰入金が最も大きな割合を占め、予算総額の21.1%となっております。これは庁舎建設基金をはじめとした各種基金からの繰入金によるものです。次に地方交付税が18.0%を占めております。近年の交付実績を踏まえ、普通交付税11億5千万円、特別交付税5千万円を見込んでおります。諸収入は予算総額の12.4%を占め、高速道路対策事業受託収入および白山林道管理受託収入等により8億2,289万円を見込んでおります。村税については、個人住民税および法人住民税の増加を見込み、前年度比2.1%増の7億4,039万円を計上しております。寄付金については、主にふるさと納税の寄付額の減少を見込み、前年度比5.9%減の6億3,336万円としております。使用料及び手数料は、前年度比126.0%増の7億2,665万円を見込んでおります。これは、せせらぎ公園駐車場使用料の改定および、世界遺産保存寄付金の配分見直しによる増額が主な要因です。

【歳出の性質別内訳】

歳出に係る性質別区分では、普通建設事業費が「新庁舎建設事業」のほか「東海北陸自動車道4車線化事業」等により前年度比75.2%と大幅に増加しております。物件費は、「ふるさと納税推進事業」や「電算管理一般経費」などによる委託料の減額により前年度比4.6%減の15億6,922万円を計上しております。補助費が、企業誘致関連経費などにより前年度比52.6%減の7億3,449万円を計上しております。

義務的経費については、会計年度任用職員の人件費増加および公債費増加により前年度比3.1%増の11億2,864万円を計上しておりますが、經常収支比率への影響は限定的であり、財政運営は安定的であると認識しております。

むすび

以上、新年度予算ご審議いただく本議会の冒頭にあたり、村政運営方針および予算の概要について所信を述べさせていただきます。

限りある財源の中で、第2次総合戦略に掲げた目標の達成に向け、「いつまでも住み続けたいと思える村・住んでいて良かったと思える村」の実現を目指し、職員一丸となって全力で邁進してまいります。議員各位には、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

当初予算

億 950 万円

として、人件費(5億8,858万円) 扶助費(1億0,386万円) 公債費(4億3,620万円) いずれも増額予算となっています。

投資的経費では、普通建設事業費において前年度より75.2%増額し23億0,860万円となりました。

次に事業費の大きなものですが、総務費では、新庁舎建設事業(12億3,354万円)として本体等工事や関連委託業務の他7年度からの繰越となる業務を行います。ふるさと納税推進事業(2億4,925万円)として返礼品やポータルサイトなどの費用を計上しています。

農林水産業費では、白山林道管理一般経費(1億1,657万円)として、白山白川郷ホワイトロードの維持管理経費を計上します。また、農業振興一般経費(5,512万円)として米予冷庫整備に係る費用を計上しています。

商工費では、せせらぎ公園管理事業(5億4,809万円)として、駐車場管理に係る費用の他、新たにトイレ整備にかかる経費を計上しています。また、企業誘致政策関連経費(2億1,234万円)として、すこやか広場の損傷した舗装・川側のフェンス修繕、次の誘致等に向けた基金積立等を行います。

土木費では、東海北陸自動車道4車線化事業(6億2,677万円)として中日本高速(株)からの受託事業を計上しています。また、除雪関係事業(1億3,214万円)、を計上しています。

消防費では、常備消防一般経費(3億0,969万円)として高山市消防本部白川出張所等に係る委託費用の他、高機能消防指令センター整備に要した経費の負担金を、防災行政無線施設改修事業(9,820万円)として同報無線の根幹設備・Jアラート等の更新経費を計上しています。

教育費では、学校関連施設等整備事業(1億3,893万円)として学園体育館の断熱工事等を、学校給食センター管理経費(5,431万円)として、調理等の業務・老朽化した設備更新にかかる経費を計上します。

民生・衛生費、その他においては、福祉・保育・環境整備・健康などに関する主に生活の支えとなる経費等を計上します。

◆ 特別会計

国民健康保険特別会計は事業勘定の部、直診勘定の部ともに昨年並みとなります。

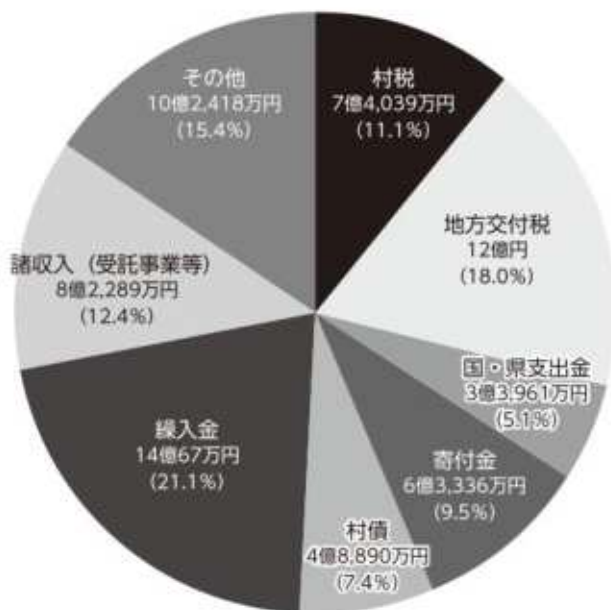
温泉開発会計特別会計は引き続き湯量の安定化に向けて管理を行います。

介護保険特別会計については保険給付費の増、後期高齢者医療特別会計は広域連合納付金の増などにより増額となっています。各会計とも適切な事業執行に努めます。

これらの予算の執行状況については、今後当誌面において公開していきます。

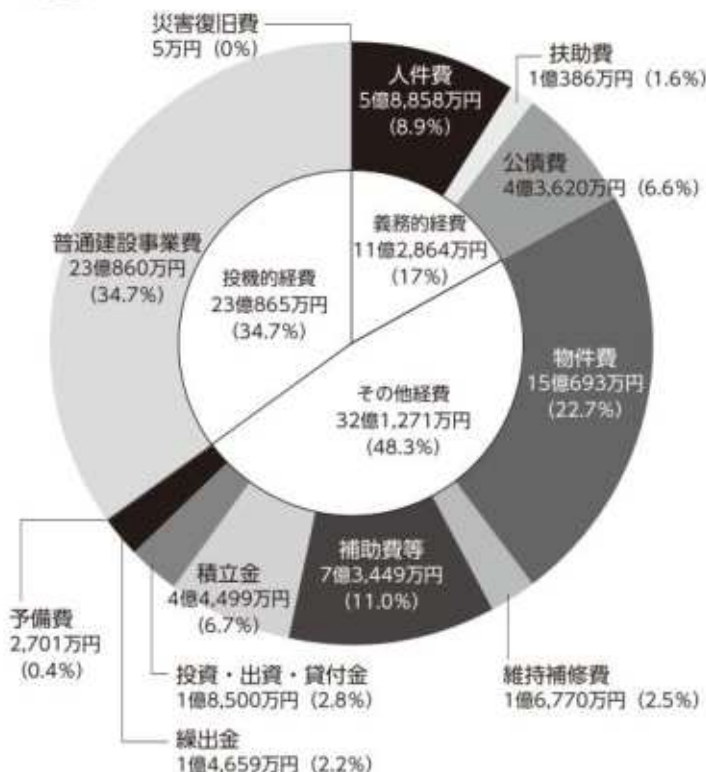
グラフ1 一般会計歳入

歳入総額 66億5,000万円



グラフ2 歳出性質別予算

歳出総額 66億5,000万円



令和8年度 白川村 一般会計特別会計 総額 73

村の一般会計と特別会計・公営企業会計の新年度予算が決定しました。村に入るお金やその使い道について概要をお知らせします。

■ 予算規模

一般会計の予算額は、66億5,000万円を計上し、前年度より2億7,200万円増額となりました。昨年度に続き大規模事業の波が重なる異例の高額予算となりますが、受託事業収入や目的基金など財源を伴う事業となるため、経常的な事業を資金的な理由により取りやめるといった事はありません。歳入・歳出の内容については、グラフ1・2を参照ください。

特別会計の予算額は公営企業会計を除いて6億5,950万円となりました。詳細は「特別会計予算額の推移」のとおりです。公営企業会計の簡易水道事業会計及び下水道事業会計については複式簿記となっています。

◆ 一般会計・歳入 グラフ1

村税は全体の11.1%を占めますが、最も大きなものは発電施設等に係る大規模償却資産税です。地方交付税は12億円を計上。寄附金についてはふるさと納税を主に6億3,336万円を近年の状況を踏まえ計上。村債については後述します消防費の設備更新等の大型事業実施に伴い4億8,890万円を計上。繰入金については新庁舎建設事業や企業誘致政策関連経費等の財源として14億67万円を計上。受託事業収入を含む諸収入については東海北陸自動車道4車線化事業や白山林道管理一般経費等の財源として8億2,289万円を計上。これらが主な歳入となります。

◆ 一般会計・歳出 グラフ2

令和8年度は白川村第2次総合戦略後期の2年目の年となります。依然として定住人口は緩やかに減少傾向が続いていますが、各種福祉事業の拡充、企業誘致による就職先の創設、賃貸住宅整備の支援など移住・定住の促進に取組み、「人口は維持以上を目指し、持続可能な村をつくる」ことが目標です。

将来の白川村の姿を見据えて事業展開を図りつつ、合わせて国の政策に柔軟に対応しながら、健全な財政運営に努めます。

グラフ内の義務的経費は、経常的に支出しなければならない経費となりますが、前年より3.1%増加しました。内訳

一般会計歳出目的別予算額

款	当初予算	構成比	対前年度増減額
議会費	3,505万円	0.5%	△27万円
総務費	19億2,902万円	29.0%	6億6,894万円
民生費	3億6,477万円	5.5%	△131万円
衛生費	2億2,240万円	3.3%	△141万円
農林水産業費	3億5,202万円	5.3%	5,246万円
商工費	11億2,456万円	16.9%	△9億5,668万円
土木費	11億0,601万円	16.6%	1億3,170万円
消防費	5億2,355万円	7.9%	2億7,811万円
教育費	5億2,936万円	8.0%	9,180万円
災害復旧費	5万円	0.0%	0万円
公債費	4億3,620万円	6.6%	783万円
予備費	2,701万円	0.4%	83万円
計	66億5,000万円	100.0%	2億7,200万円

特別会計予算額の推移



公営企業会計 令和6年度より公営企業会計へ移行しました

	3条(収益的)収入	4条(資本的)収入	3条(収益的)支出	4条(資本的)支出
簡易水道事業	7,900万円	0円	8,730円	800円
下水道事業	2億1,660円	60円	22,230円	3,310円

令和8年度一般会計のおもな事業

- 議会費
 - 議会一般経費 559万円
- 総務費
 - 新庁舎建設事業 123,354万円
 - ふるさと納税推進事業 24,925万円
 - 電算管理一般経費 8,011万円
 - 住民情報電算化事業 2,986万円
 - 一般管理一般経費 2,491万円
- 民生費
 - 後期高齢者医療費 3,139万円
 - 児童手当支給事業 3,134万円
 - 介護保険事業勘定特別会計繰出金 2,735万円
 - 障がい福祉サービス給付事業 2,563万円
 - 外出支援事業 2,263万円
- 衛生費
 - 国保直診勘定特別会計繰出金 6,600万円
 - リサイクル運営経費 4,521万円
 - 簡易水道事業会計出資金 2,900万円
 - 塵芥処理一般経費 2,296万円
 - 母子保健事業 1,187万円
- 農林水産業費
 - 白山林道管理一般経費 11,657万円
 - 農業振興一般経費 5,512万円
 - 林道費臨時経費 2,100万円
 - 戸ヶ野用水清流発電施設管理経費 1,637万円
 - 鳥獣被害対策事業 1,483万円
- 商工費
 - せせらぎ公園管理事業 54,809万円
 - 企業誘致政策関連経費 21,234万円
 - 企業立地支援事業 6,184万円
 - バスターミナル運営管理事業 4,095万円
 - 駐車場等交通整理事業 3,661万円
 - 温泉開発特別会計繰出金 3,075万円
- 土木費
 - 東海北陸自動車道4車線化事業 62,677万円
 - 除雪関係事業 13,214万円
 - 下水道事業会計出資金 12,600万円
 - 社会資本整備総合交付金事業 10,430万円
 - 村道維持補修経費 3,130万円
 - 残土処理場管理事業 2,700万円
- 消防費
 - 常備消防一般経費 30,969万円
 - 防災行政無線設備改修事業 9,820万円
 - 非常備消防一般経費 2,512万円
 - 消防施設管理経費 1,821万円
- 教育費
 - 学校関連施設等整備事業 13,893万円
 - 学校給食センター管理経費 5,431万円
 - 世界遺産合掌造り集落保存基金積立事業 3,944万円
 - 荻町伝建地区保存事業費 3,599万円
 - 白川郷学園管理一般経費 2,758万円

新入園・新入学おめでとう

敬称略（保護者）

□ 白川保育園 年少児

谷口 葵星 (暁良・智代)	小洞 叶愛 (拓摩・かえで)
牧山 健汰 (武・恵)	白下部 結愛 (友樹・瞳)
小川 仁綺 (和也・美咲)	和田 晴市 (真樹・小織)
武田 麗杏来 (勇太・うらら)	山越 一輝 (真大・由紀子)
吉山 吏音 (宏司・千帆)	藤坂 唄萌 (周磨・三穂)
旭 さくら (祐貴・幸奈)	佐藤 匠 (猛・彩乃)
宮脇 琉 (怜也・真亜耶)	加藤 春汰 (佳一・佳菜子)
大田 珠己 (拓馬・知佳)	

□ 白川郷学園 1年生

小川 偉馳 (和也・美咲)	宮脇 寿寧 (怜也・真亜耶)
根尾 咲舞 (公晴・美智子)	山越 光莉 (真大・由起子)
古田 晃 (文美)	牧山 華和 (武・恵)
田中 陽翔 (克弥・清美)	今藤 胡桃 (大樹・ひかる)
白木 双葉 (久司・美里)	藤坂 扇萌 (周磨・三穂)
大田 一颯 (拓馬・知佳)	
川田 啓順 (晋也・和枝)	
清水 泰良 (颯治・朋恵)	



令和8年4月1日付

白川村職員人事異動等

() は前職

〈参事〉

参事兼建設課長	鈴口 雅彦 (同 課長)	【昇格】
参事兼観光振興課長	古田 直樹 (同 課長)	【昇格】

〈課長補佐〉

観光振興課課長補佐	白木 秀史 (村民課課長補佐)
-----------	-----------------

〈係長・主査〉

産業課産業振興係係長	小関 弘翔 (観光振興課観光担当係長)
------------	---------------------

〈主任・主事〉

建設課建設係主任	成原 憂弥 (同 主事)	【昇格】
村民課健康福祉担当主任	槌谷 八重 (同 主事)	【昇格】
教育委員会事務局保育園主任	池田 未希	【新採】
総務課税務担当主事	小洞 拓摩 (教育委員会事務局学校教育係主事)	
村民課健康福祉担当主事	宮下 遥	【新採】

〈派遣〉

(総務課付) 高山市消防本部派遣主事	前出 旺佑	【新採】
(総務課付) 高山市消防本部派遣主事	伊藤 秀真	【新採】

〈退職〉

産業課主任	小田 泰寛
総務課主任	佐久間陽暉
産業課主事	佐藤 龍大
(総務課付) 高山市消防本部派遣主事	武田 翔太

教職員の異動

お世話になりました

●転出の先生（ ）は転出先

教諭 白川 友裕 (高山市立江名子小学校)
 教諭 清水 陽加瑠 (岐阜市立青山中学校)
 養護教諭 古田 千晴 (高山市立丹生川中学校)
 常勤講師 清水 菜 (岐阜市立岩野田小学校)
 臨時主事 田口 絵里奈 (高山市立板尾小学校)
 初任者指導員 野尻 康之 (下呂市)
 通級指導担任 山野 さゆり (退職)
 支援員 成原 夢子 (令和7年7月退職)

よろしくお祈いします

●転入の先生（ ）は全任地

教諭 橋本 賢司 (高山市立日枝中学校)
 教諭 下田 知里 (新規採用)
 事務職員 川上 裕貴 (高山市立岩滝小学校)
 講師 松本 美穂 (高山市立荘川さくら学園)
※荘川さくら学園兼務
 講師 久保田 尚志 (高山市立荘川さくら学園)
※荘川さくら学園本務
 養護助教諭 松井 里彩 (高山市立三枝小学校)
 講師 森永 恵 (高山市立北小学校)
 支援員 松本 万優 (白川村立保育園)
 初任者指導員 下垣内たか子
※高山市立西小、北小、東山中、荘川さくら学園兼務

4年間ありがとうございました

白川診療所・平瀬診療所所長

元田先生とお別れ



白川診療所、平瀬診療所の所長として4年間勤めさせていただきました。赴任当初はコロナ禍の真っ只中で苦労したこともありましたが、地域の皆さんやスタッフが温かく迎え入れて下さり心強かったです。

コロナ禍が落ち着くと地域行事が再開となったことで、白川村本来の活気を肌で感じることができました。祭りや平瀬の運動会、屋根の葺き替えなど、実際に村民の一員として参加し、かえがえのない体験をさせていただきました。

この度、高山赤十字病院の内科へ転勤することになりました。白川村を離れるのは非常に寂しいですが、また何度でも来たいと思っているので、その際は声をかけていただけると嬉しいです。

皆さんがこれからもずっと元気であることを心より願っています。4年間ありがとうございました。

一般財団法人白川村緑地資源開発公社 令和9年度採用職員募集のお知らせ

募集人数 1名程度 (学芸員)

受付期間 令和8年6月1日(月)～6月12日(金)

1次考査(書類審査・小論文試験)

令和8年6月12日(金)必着

詳しくは、野外博物館合掌造り民家園公式サイト

<https://www.shirakawago-minkaen.jp/>でご確認ください。

問合せ先

野外博物館合掌造り民家園
担当：加藤

TEL 05769-6-1231

E-mail minkaen@shirakawa-go.org

令和8年度 白川村 機構図

令和8年4月1日

(監) … 会計年度任用職員 (フルタイム)

建設課 (自動車道対策室)		村民課 (診療所)		総務課 (新庁舎建設対策室)		課
参事兼課長 鈴口 雅 (雅)		課長 吉長 實		参事兼課長 成原 伸 (伸)		課長
		健康福祉担当 健康福祉担当		行政担当 行政担当		担当
		診療所 事務長 小坂		松本 本 (議会事務局長兼務)		主幹
西		高島 慶 保健師		坂本		課長補佐
建設係		村民健康 福祉係		環境係 庶務係		係 議会事務局
半田				上手		係長・主査
橋脇 成原 寛		加藤 植谷 奥野 栄養士 宮下(新採)		坪内 野田		係員
一般土木、村道、農道、水路、普通河川管理、砂防、治山、林道、村工事・検査、除排雪、農地整備、上下水道、道の駅、平瀬街並整備、白山白川郷ホワイトロード維持管理、自動車道対策、温泉維持管理		民生児童委員協議会、介護保険事業、畜犬関係、白濁、食品衛生、献血推進、成人保健・歯科保健・母子保健、住民健診、食生活改善、機能訓練、保健推進活動、健康増進事業、地域包括支援センター、子育て支援		選挙管理委員会 選挙管理委員会 選挙管理委員会		議会提出議案の調整、議会の連絡調整、議事録、条例・規則の制定改廃 行政、給与、情報公開、職員共済、行政相談、区長会、特別職報酬等審議会、職員共済(団体保険)、女性政策、町村会、公平委員会、財産管理、移動通信、庁用車管理、マイクログラス業務、物品・備品管理、村営住宅、法定外公共物、情報通信、共済(建物・自動車)、庁舎管理、ETC管理、広報・公聴、消費者行政、統計、交通安全、景観計画、屋外広告物環境行政、環境保全、廃棄物処理、公害防止、温暖化対策、リサイクルハウス(委託)、入札執行、新庁舎建設消防防災、避難対策、同報無線、国民保護計画、他課に属さないもの 選挙管理委員会に関すること
		平瀬・白川診療所業務、訪問看護、国民健康保険特別会計(医診)		村税、国税・県税連絡、公図、各種証明、納税相談		分掌事務

成原 村 長

岩本 副 村 長

宮丸 教 育 長

派遣	教育委員会事務局				会計室・財政課			観光振興課		産業課 (企業誘致対策室)			
◎高山市消防本部・・・高島(祐)主査、手塚主査、今藤主査、千原、田中、西村、小瀬(智)、前出(新採)、伊藤(新採)	園長 田口	事務局長 新谷 (教育研究室長)			会計管理者 参事兼財政 課長 近藤			参事兼課長 古田		課長 高島 (二)			
	保育園	学校教育社 会教育担当		文化財担当					企画担当 觀光担当				
		尾崎						小瀬					
					鈴木			白木					
	白川保育園	社会教育係	学校教育係	文化財係	監査委員 事務局	財政係	会計係	企画係 商工観光係	産業振興係 事務局	農林係 農業委員会			
	高島	清水			章			石田		小関	白木(光)		
	宮野池高 脇村田島 脇村(新採) 脇村(監)	川根三 田尾島 (監)						山田		前田			
	白川保育園業務・・・通常・未滿時保育、3歳児以上一時保育、園児送迎バス				文化財、伝建群地区保存、文化財調査、文化財保護審議会、旧遠山家民俗館、伝建地区保存審議会			収入・支出、公金収集事務、基金の運用管理、(二財)緑地資源開発公社・(二財)世界遺産保存財団の収入・支出 予算・決算、村債、地方交付税、電源立地交付金、振興補助金、過疎・辺地計画、村補助金・交付金、固定資産評価審査委員会、監査委員会、行政改革		土地利用対策、国際交流、総合計画、広域行政、定住村づくり対策、公共交通、地域おこし協力隊 観光振興、観光情報の収集提供、観光イベント開催、観光施設の維持管理、商工業の振興、労働に関すること、自然公園、雇用対策、世界遺産交通対策、温泉事業全般		農業委員会に関すること 農業、畜産農業改良組合、農業共済、農業者年金、農振法事務、農林統計、林業振興、特用林産物、有害鳥獣駆除、公有林整備及び管理、沿道修繕事業、農業改良普及事業、地籍、ふるさと納税、企業誘致・起業支援、特産品開発	

地域活性化と定住促進に係る 各種補助金について

村では、移住・定住人口の増加や地域の活性化及び地域力の向上・地域資源を活用し優れたモノづくり等への支援策として、下記の補助制度を設けています。村民の皆様が有効にご活用いただけるよう実施いたしますので是非ご活用ください。

ご不明な点等ございましたら、白川村観光振興課（05769-6-1311）までお問合せください。

補助金名（申込期限）	対象及び補助内容
定住対策親雪補助金 （事前相談・申込期限： 1月15日）	白川村の定住人口の増加を図り、豊かで活力のある村づくりを目指して、屋根雪下ろしや除排雪に係る経費の一部を補助します。 ①住宅の屋根新增改築（併用住宅の場合は、店舗や車庫部分を除く。） 融雪屋根：工事費の2分の1の額、上限額80万円 落雪屋根：村単価による積算か工事費の2分の1か少ない額、上限額60万円 ②30万円以上の除雪機購入及び改良：購入・改良費の20%、上限額20万円 ※同一申請者の補助金交付は一回限りで年度内に一種類のみの申請となりますので、ご注意ください。 ※令和8年1月～12月に実施した事業が対象となります。
通勤就職者助成金 （申込期限：6月30日） ※年度途中で該当することとなった方の申請は随時受け付けます。	村に住所をおき、村外に通年にわたり安定的に雇用され社会通念上月の就業すべき日数勤務し、通勤就労している方に対し通勤費を助成します。（ただし、自宅から就業先までの距離が一般道で片道40km以上の方が対象となります。） ①1年を通して所定の通勤日数が原則週5日以上の方：20,000円/月 ②1年を通して所定の通勤日数が原則週4日の方：15,000円/月 ③1年を通して所定の通勤日数が原則週3日の方：10,000円/月
空き家再生活用事業補助金 （随時受付）	村内に存在する空き家に定住の意思をもって、白川村に転入し居住しようとしている者又は入居する日から遡って9年以内に村内へ転入してきた方に対し、予算の範囲内において補助します。 ①改修費助成 改修費の2分の1 上限300万円 ②購入費助成 購入費の3分の1 上限100万円 ③賃借費助成 賃借料の3分の1 上限15千円/月（最長36カ月）
老朽危険家屋等除却支援事業補助金 （事前相談・随時受付）	村の景観保全・及び村民の安全確保のため、該当する物件の除却に掛かった経費の2分の1で上限100万円までの補助をします。（老朽危険空家と認定された物件のみ対象）

令和7年度南部活性化事業 調査報告会を開催しました

村では、白川郷荻町集落に観光客が集中している現状を踏まえ、村全体の持続的な観光振興と地域活性化を目的として、國學院大学観光まちづくり学部と連携し「南部地区活性化事業」に取り組んでいます。

このたび、令和7年度に実施した調査研究の成果を共有するため、「令和7年度南部活性化事業 調査報告会」を開催しました。



○報告会の概要

- 開催日 令和8年3月5日(木)
- 会場 白川村南部地区文化会館
- 参加者 地域住民、関係者など18名
- 主な内容
 - ・國學院大學からの調査結果の報告
(地域資源の評価・南部地区のこれからについて等)
 - ・参加者との懇親会

○報告会及び懇親会の様子

報告会には地域住民など18名が参加し、國學院大学の研究成果に真剣に耳を傾け、南部地区の将来について熱心に考える姿が見られました。

また、報告会後に行われた懇親会では、学生も交えて和やかな雰囲気の中で交流が行われ、これまでの平瀬地区の歴史や地域に対する思いなど、住民の皆さんから貴重なお話を伺うことができました。



○今後の取り組み

本事業は令和8年度も引き続き國學院大学と連携して実施する予定です。

今後は、「さらに地域に入り込んだ住民ヒアリング」、「南部地区の将来を住民とともに考えるワークショップ」、「潜在的な地域資源の調査・評価」などを進めていく予定です。



村としては、南部地区に住む皆さんの思いや地域の歴史を大切にしながら、将来の南部地区のあり方を地域とともに考え、事業を進めていきたいと考えています。

今後とも、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



白川村村民卓球大会を開催しました!

場所:2月25日(水) 平瀬体育館

当日は、村内出身者や村内在住者も含めて18人が参加しました。試合では3ブロックに分かれリーグ戦を行い、各リーグの1位同士で対戦し総合優勝を決定しました。最終戦では、参加者全員で見守り、応援や歓声で会場は大いに盛り上がりました。



結果

総合優勝

武田千結里さん

Aブロック

1位 脇坂望乃彩さん

2位 脇坂 史輝さん

Bブロック

1位 武田千結里さん

2位 大野 秀幸さん

Cブロック

1位 大塚 清輝さん

2位 杉垣 慶太さん

第104回 全日本スキー選手権大会

男子スラローム 山越涼平さんが優勝 日本一に輝く

3月11日、長野県の菅平高原スキー場で開催された「第104回全日本スキー選手権大会」において、山越涼平さん(平瀬)が男子スラロームの部で見事優勝し、日本一に輝きました。

全日本スキー選手権は、日本国内のトップ選手のみが出場できる大会であり、各大会で上位成績を取ってポイントを獲得し、厳しい基準をクリアした選手だけが出場できます。

山越さんは、オフシーズンには山水設備工業有限会社で働きながらトレーニングを続け、シーズン中は海外遠征を重ねるなど、日々努力を積み重ねてきました。東海北陸ブロックの男子選手がスラローム種目で優勝するのは史上初の快挙となります。

今後の目標はワールドカップ出場とのことで、さらなる活躍が期待されます。



＼ 山越涼平さん本当におめでとうございます。 /

白川郷Jr.スキークラブ

ダイナランドカップ SKI GS 2026

開催日：3月7日（土）

小学低学年	男子	6位…原田 悠生
		10位…今藤 嵐丸
小学中学年	女子	2位…原田那寿羽
小学中学年	男子	3位…今藤鳳ノ介
小学高学年	女子	👑 1位…今藤 桃花
小学高学年	男子	2位…田中 昂里
中学生	男子	5位…原田 顕誓

第87回 令和7年度 富山県スキー選手大会（回転競技） 兼 第34タカンボーSL大会

開催日：3月8日（日）

小学3年生以下	男子	5位…原田 悠生
小学4年生以上	女子	3位…今藤 桃花
		10位…原田那寿羽
小学4年生以上	男子	7位…田中 昂里



第16回 Keep-oneCup GS

開催日：3月14日（土）

未就学児	女子	3位…今藤 胡桃
小学生1・2年	女子	7位…谷藤未理乃
小学生1・2年	男子	2位…原田 悠生
		3位…今藤 嵐丸
小学生3・4年	女子	4位…原田那寿羽
小学生3・4年	男子	10位…今藤鳳ノ介
小学生5・6年	男子	7位…田中 昂里
中学生	男子	2位…原田 顕誓

第16回 Keep-oneCup SL

開催日：3月15日（日）

未就学児	女子	3位…今藤 胡桃
小学生1・2年	男子	2位…原田 悠生
		3位…今藤 嵐丸
小学生3・4年	女子	5位…原田那寿羽
小学生3・4年	男子	10位…田中 昂里



JOCジュニアオリンピックカップ2026

3月28日、29日に北海道ぬかびら源泉郷で開催された、JOCジュニアオリンピックカップ2026のk1女子（小学生5、6年生）スラローム競技で今藤桃花さんが19位と健闘しました！



総合文化交流施設の利用方法について

指定管理者の変更により、令和8年4月1日から総合文化交流施設の利用申し込みの申請先が変更になりました。

使用申請

使用日の一週間前までに提出

ご予約・利用状況などのお問合せ先は、「白川村商工会」へ
 お願いします。(8:30～17:00)

TEL 05769-6-1708

FAX 6-1246

利用時間

8:30～22:00

鍵の管理

- ・白川村商工会 8:30～17:00 (平日(営業日))
- ・白川村役場 17:00～22:00 (役場にて鍵をかります)
- ※夜間及び土日祝は白川村役場で鍵を借りて使用します。

休業日

12月28日から1月3日まで

使用料

下記の団体以外は無料です。

- ・個人等の冠婚葬祭
- ・区及び組活動を行う団体
- ・個人及び法人の会合等(会費・参加費を徴収するもの、営利目的のもの)
- ・村が主催しない交流事業及び催事等
- ・その他村長が使用料を徴収することが必要と認めたもの及び団体等

《料金表》

室名/区分	午 前	午 後	夜 間	一 日
視 聴 覚 室	5,000円	5,000円	6,000円	15,000円
ホ ー ル	5,000円	5,000円	6,000円	15,000円

《暖房器具等使用料》

室名/区分	午 前	午 後	夜 間	一 日
視 聴 覚 室	1,000円	1,000円	1,000円	3,000円
ホ ー ル	1,000円	1,000円	1,000円	3,000円

そ の 他

お茶などのサービスは行いません。使用後は責任をもって後片付け、掃除、
 ゴミのお持ち帰りを義務とします。

※全館禁煙です。飲食は禁止とします。(水分補給等は可とします)

◎その他詳細については、上記の白川村商工会へお願いします。

総合文化交流施設内乳幼児室のご利用について

総合文化交流施設内1階の乳幼児室には、小さいお子さん(未就学児)向けの遊具や
 絵本があります。ご利用にあたり予約などは必要ありませんが、利用される前後には商
 工会までお声かけいただきますようお願いいたします。

清流の国ぎふ 森林・環境税を活用し、 合掌造り民家園の景観・安全を整備しました

岐阜県が誇る豊かな自然を守り、次世代へと引き継ぐ「清流の国ぎふ 森林・環境税」。

この税を活用し、白川村の「野外博物館 合掌造り民家園」において、景観改善と安全確保のための整備事業を実施しました。

今回の「観光景観林整備事業」では、園内の遊歩道整備と周辺の間伐を行いました。密集した木々を間引くことで林内に光を採り込み、合掌造り家屋がより美しく映える明るい景観へと生まれ変わっています。



あわせて「里山林整備事業」として、倒木の恐れがある危険木の伐採も実施しました。これにより、台風や積雪時の被害を未然に防ぎ、来園者の皆さまが安心して散策を楽しめる環境を整えています。

皆さまからいただいた森林環境税は、このように岐阜の貴重な文化的景観と、安全な暮らしを守るために役立てられています。新しくなった遊歩道で、四季折々の里山の風景をぜひお楽しみください。



～集落内の混雑緩和と住民生活の両立を目指して～

ツアーバス駐車場の「事前予約制」を導入します

この度、以下のとおり「せせらぎ公園駐車場」において、ツアーバス等を対象とした駐車場の事前予約制を導入することになりました。村民の皆様、事業者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



1. 導入の背景

2024年における白川村の日帰り観光客数は、約200万人となっており、うち約48.4%（約97万人）がツアーバスを利用していると推計しています。また、国内外の観光需要拡大によって、観光客数は増加傾向にあり、荻町集落内の混雑が課題となっています。

今回の予約制導入は、ツアーバスの台数管理を通じて年間の観光客数の平準化を図り、「観光客の満足度向上」と「村民の生活の質の確保」を両立させることを目的としています。

2. 事前予約制の概要

今回の制度は、せせらぎ公園駐車場のバス駐車スペースを利用する**大型・中型・マイクロバス**が対象となります。

なお、予約方法の詳細は、令和8年5月中旬頃に公表する予定です。

- ・予約方法：特設のオンライン予約サイト「白川郷パーキング」から予約
- ・受付開始：令和8年6月1日から
- ・予約対象：令和8年12月1日利用分から
- ・予約期間：8か月先まで（1か月単位で順次受付）



SHIRAKAWA-GO
Parking

白川村公式駐車場予約サービス

※プレビュー公開のため、予約はできません



3. せせらぎ公園駐車場のバス利用状況

年	年間バス台数	1日平均	100台以上利用日数	最多利用日
2024年	24,226台	66台	51日	164台 (4/22)
2025年	27,959台	76台	83日	182台 (4/19)

【お問合せ先】白川村役場 観光振興課 ☎6-1311

令和7年度 災害ボランティアセンター設置運営訓練をおこないました

3月19日、白川村役場で白川村社会福祉協議会と村民課による「災害ボランティア設置運営訓練」が行われました。資器材は協定締結している白川村建設懇話会からレンタルし、スタッフ側に社協職員、ボランティア側に村民課職員を配置し、こういった対応が迅速、適切に運営できるのか考えながら進められました。

令和6年に起きた能登半島地震では、社協職員が実際にボランティア活動されたことで、白川村での訓練に十分生かされたと思います。

今後、近隣の地域や白川村においても大規模災害が起こらないとは限りません。

いざ、災害が起きた時、適切な対応ができるように、今後もこうした訓練を継続して行きます。



不動産コラム

第5回「空き家の無償譲渡についてご紹介」

皆さん、こんにちは。白川村移住交流窓口の柴原です。

今回は、「こんな方法もありますよ」という一例として、**空き家の無償譲渡**についてご紹介します。

空き家の解体には多額の費用がかかることは、第3回のコラムでもお話ししました。そんな「将来の大きな出費」を避けるための現実的な選択肢の一つが、**空き家の無償譲渡**です。その名の通り、必要としている方へ家を**無償で譲る方法**です。

家を手放すことにはなりますが、解体費用の高額な負担を避けられるだけでも、持ち主にとっては大きなメリットになる場合があります。

もちろん注意点もあります。無償とはいえ、税金や手続き費用がかかります。とはいえ、築年数が古く固定資産評価額の低い物件であれば、負担が少額で済むケースも少なくありません。

主なものとしては、次のような費用があります。

- ・**贈与税（もらう側の税金）** 不動産の評価額が年間110万円以内であれば、もらう側に贈与税はかかりません。田舎の古い空き家や土地の場合、この範囲内に収まるケースも多くあります。
- ・**不動産取得税（もらう側の税金）** 不動産取得税には「免税点」があり、建物や土地の評価額が一定以下の場合には税金が0円になります。仮に超えた場合でも数千円～数万円程度で済むケースが一般的です。
- ・**譲渡所得税（あげる側の税金）** 原則として利益が出ない（無償で譲る）ため、譲る側に税金がかかることは基本的にありません。
- ・**手続き費用** 主な費用は、法務局で行う名義変更（所有権移転登記）にかかる「登録免許税」と、手続きを依頼する「司法書士への報酬」です。これらも数万円～10万円程度で済むことが多く、もらう側と分担したり、全て負担してもらうケースもあります。

まずは、毎年春に届く「固定資産税の納税通知書」に記載されている「評価額」を確認してみることをおすすめします。

注意 税金や費用は空き家の状況によって変わるため、必ずしも少額になるとは限りません。詳しくは、司法書士などの専門家に相談すると安心です。

【連絡先】 白川村移住交流窓口

☎白川村役場観光振興課：05769-6-1311

☎柴原孝治：080-5591-7114（番号が変わりました）

E-mail：shirakawa-go-iju@vill.shirakawa.lg.jp



- 保健師・管理栄養士さんからのお知らせ -



すこやかだより vol.168

白川村地域包括支援センターってどこにあるの・・・?

高齢者が安心して暮らせるよう健康・福祉・介護・医療・生活など様々な面から支援する「総合相談窓口」です。設置主体は市町村で、白川村は村民課内に設置しております。相談費用は無料です。

保健師（又は社会福祉士・主任ケアマネジャーなどの専門職）が必要な医療機関や各事業所と連携してサービス利用ができるように調整します。

地域包括支援センター ☎05769-6-1311

①総合相談支援（必要なサービスや制度の紹介や利用に結びつけるまでの役割）

〔担当：保健師・介護保険担当〕⇒相談内容に応じて、介護保険のサービスが使えるように調整します。

「(村外に住む子から)村でひとり暮らししている親が心配だけど、どういう状況になればデイサービスとか利用できるんだろう?」「ひとり暮らしで買い物、食事、入浴が心配…」「通院が心配だけど、主治医を診療所に变更ってできるのかしら?」「福祉用具や住宅改修ってどこかに申請してから注文するのかしら?」「施設入所するには、何を準備しておくといいの?誰に相談するといいんだろう。」

②介護予防ケアマネジメント（自立支援）

介護保険「要支援1・2」の認定を受けた人の介護予防プラン作成 ⇒村社協に委託

介護予防に関連する教室開催 ⇒高齢者が集まる機会に併せて、村民課の保健師・管理栄養士が実施。

また一部を村社協に委託

③権利擁護（高齢者の権利を守る）担当：村民課長

高齢者虐待の早期発見・防止、通報対応。成年後見制度の利用支援を行います。

④包括的・継続的ケアマネジメント（地域連携）担当：保健師

地域で活躍するケアマネジャーや医療・福祉の専門職等とネットワークを構築し、課題解決できるように環境を整えます。また、ケアマネジャーへの個別相談やアドバイスをを行い、困難事例の指導を行います。



禁煙外来受診助成事業を始めます!

【対象者】（以下すべてに該当する者）

- ・禁煙外来受診時及び助成金受領時において、白川村内に住所がある20歳以上の者
- ・保険診療の適用となる禁煙治療を完了（原則12週間の計5回コース）し、治療完了及び禁煙成功が確認できる者
- ・禁煙外来治療について、村の助成を受けたことのない方

【助成額】

禁煙外来治療に要した保険診療自己負担額の2分の1の額（上限10,000円）

※お一人1回のみ

【申請手続き】

村民課窓口で、以下の書類をお持ちのうえ、申請してください。

白川・平瀬診療所以外の医療機関で禁煙外来治療をされる方は、治療が終了するまでに村民課窓口で成功証明書の様式をお受けとりいただき、医療機関に記入をお願いしてください。



申請に必要な書類

1. 禁煙治療が完了したことが確認できる診療明細書、調剤明細書（原本）
2. 禁煙治療に関して医療機関、調剤薬局に支払った領収書（原本）
3. 禁煙治療完了及び禁煙成功確認書（医師の署名が必要）
4. 申請者名義の通帳（口座番号がわかるもの）

お問い合わせ 白川村役場 村民課 ☎05769-6-1311

令和8年度 白川村消防団辞令

令和7年度 退団者 (11名)

分団	階級	氏名	分団	階級	氏名
本部	副団長	大松 勝巳	大郷	部長	沢田 浩志
南部	分団長	山越 昌徳	南部	団員	白下部 円
大郷	分団長	成原 豊	本部	団員	小田 泰寛
本部	分団長	尾崎 達也	本部	団員	佐久間 陽暉
中部	部長	原 卓也	大郷	団員	佐藤 龍大
中部	部長	黒木 徹			

令和8年度 進級 副団長 (1名)

分団	氏名	旧階級	新階級
本部	塀田 瑞穂	分団長	副団長

進級 分団長 (2名)

分団	氏名	旧階級	新階級
大郷	東 夏輝	副分団長	分団長
南部	大澤 知歩	副分団長	分団長

進級 副分団長 (2名)

分団	氏名	旧階級	新階級
南部	柳沢 英樹	部長	副分団長
大郷	白木 久司	部長	副分団長

進級 部長 (5名)

分団	氏名	旧階級	新階級	分団	氏名	旧階級	新階級
中部	岩本 章典	班長	部長	大郷	宇田 敬二	班長	部長
中部	原田 隆介	班長	部長	南部	森下 智勝	班長	部長
大郷	宮脇 充司	班長	部長				

進級 班長 (5名)

分団	氏名	旧階級	新階級	分団	氏名	旧階級	新階級
中部	栴田 隼也	団員	班長	南部	遠山 祐太	団員	班長
中部	坂井 勇介	団員	班長	大郷	山口 輝明	団員	班長
大郷	白木 光成	団員	班長				

白川村消防団操法指導員 (1名)

分団	氏名	階級
本部教育班	手塚 勇樹	副分団長

教育班任命 (2名)

分団	氏名	階級
大郷	田脇 秀俊	部長
南部	森下 智勝	部長



消防署だより

「リチウムイオン電池による 火災予防について」

リチウムイオン電池は小型、軽量、高容量が特徴で、スマートフォンやタブレット、ゲーム機など、様々な電気製品に使用されています。
しかし、近年、機器の使用や充電中に着火する事例が増えています。皆さんのお使いのスマートフォンなど、身近な機器は大丈夫でしょうか。リチウムイオン電池による火災を防ぐポイントを紹介します。

★火災を防ぐポイント★

- ①リチウムイオン電池に衝撃を与えない。
- ②使用中に不具合を感じたら使用を中止する。
- ③不具合が生じていなくてもリコール対象商品は使用しない。
- ④容易に分解や改造をしない。
- ⑤ルールを守って廃棄する。(一般ごみと一緒に廃棄しない。)
- ⑥製造事業者、輸入事業者や販売事業者が確かな製品を購入する。(非純正品のバッテリーの取扱いに注意する。)



【3月中の火災・救急・救助は119番へ!!】
火災0件 救急4件 救助0件

【問合せ先】白川出張所 ☎六二〇九九

令和八年度 全国統一防火確認
「火の確認 いい日を支える
いい習慣」

「火災が発生しやすい季節です」

春先は、空気が乾燥し、火災が発生しやすく、わずかな火の気でも、大きな火災につながる可能性があります。そのため、湿度が低いとき、風が強いときは「火災警報」が発令されることがあります。

「火災警報」が発令されたときは、屋外での焚火や火入れが禁止されますので、火の取扱いには十分注意されますようご理解とご協力をよろしくお願いします。

【職員紹介】

四月一日人事異動により、以下の職員が配属となりました。

木下 隆浩	消防司令(係長)
栃木 一人	消防司令補
萩田 隆男	消防司令補
野村 一樹	消防司令補
今藤 大樹	消防司令補
糠塚 奨悟	消防副士長

陸海空自衛官等募集 および 採用説明

■募集種目

一般曹候補生、自衛官候補生、航空学生、防衛医科大学校(医・看護)、防衛大学校、高等工科学校

■日 時

平日 9:30~16:30

※業務の都合により不在となる場合がございますので、ご希望の方は事前にご連絡ください。

■場 所

自衛隊岐阜地方協力本部高山出張所
(岐阜県高山市昭和町2-220 高山合同庁舎1F)

■説明内容

自衛隊制度、採用試験及びイベント等について



■問合せ先 自衛隊岐阜地方協力本部高山出張所 ☎0577-32-3028



岐阜地本HP



岐阜地本 Instagram



岐阜地本 X



HP採用情報



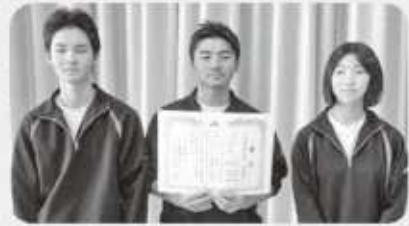
自衛官募集


8年生が考えた献立が 『岐阜県中学生給食選手権』で2位！

白川郷学園8年生は、毎年学校給食の献立を考え、『岐阜県中学生給食選手権』に応募しています。今年度は、ふるさと学習などで学んだ地域の魅力と現状を踏まえた献立を考え、結果は「岐阜県農業協同組合中央会会長賞」（県2位）となりました。

この献立は、3月17日（火）に実際に給食として提供しました。1年生の児童たちは、「わあ、おいしいそう」「8年生さんすごい」と大喜びでした。5年生、6年生からも「おかわりないの？」と大好評でした。学園のみんなが、改めて村の魅力を感じることができました。

なお、村では、日頃から地元産の食材を給食に取り入れ、児童生徒が郷土の食文化に親しむ機会を大切にしています。今後も様々な食材を給食で提供していきたいと思っておりますので、新たに給食で取り扱ってほしい食材がありましたら役場産業課までご相談ください。





受賞献立

白川GO!給食 ~食から持続可能な村づくり~

- ・もち麦ごはん
- ・石豆富と結旨豚のみそ焼き
- ・白川野菜畑の雪景色
- ・秋の味覚汁
- ・すったてのレアチーズ風
- ・牛乳



「産業課からのお知らせ」

春になり雪解けも進むにつれて人が森林に出向くことや、逆に森林で冬眠していた動物たちが里に入るなど、山里の活動が活発になります。皆様におかれましては以下の2点についてご留意いただきますようお願いいたします。

山菜等の採取について

春になると他県の方等が当村にまで足を伸ばし、山菜等を採取しているところをよく目にいたします。この中には、心無い方が種の保存を考えない乱獲を行なっていることがあります。このような行為により、山菜等を採取している観光客等と村民のトラブルが発生しております。村は、村有林地内での山菜や山野草の採取について条例を制定しておりますが、山菜等の所有はその土地所有者にあり、採取の許可は、国有地は飛騨森林管理署、民有地はその土地所有者ですので、村条例の取り扱いには十分注意してください。

野生生物の出没について

村内各所においてイノシシ・クマ・サルなどの農業や生活に害のある鳥獣が多数出没する時季が参りました。猟友会の協力により捕獲などを実施しておりますが、これらの鳥獣被害を防ぐためには以下の5つに注意してください。

- ① エサとなるものを屋外に放置しない
- ② 田畑の柵の管理をこまめにする
- ③ ツキノワグマには近づかない
- ④ 出没情報を共有して気を付ける
- ⑤ 村民皆一人一人が注意して対応する



また、狩猟に関する資格の無い方が罠や罾を使用して動物を捕獲することは禁止されています。ハクビシン・アナグマなどをはじめ鳥獣による被害でお困りの方は役場農林係、お近くの猟友会会員の方にご相談ください。

愛の鈴贈呈式が行われました

2月18日、白川郷学園で卒業を間近に控えた9年生に、保護司と更生保護女性会の方々から「愛の鈴」が贈呈されました。「愛の鈴」は更生保護女性会のメンバーの手作りで、一つひとつ模様が違います。

保護司の札脇さんからは、「卒業して村外に出ていく子も多いと思う。この鈴を見て白川村のことを思い出して、悪い道に逸れないように頑張してほしい。」とメッセージがありました。生徒達はどの模様にしようか悩みながらそれぞれの鈴を受け取っていました。



アントレプレナーシップ教育アワード 2026 (文科省主催)

(白川郷学園 受賞)

3/20東京都にて開催されました、文部科学省主催「アントレプレナーシップ教育アワード2026」で、白川郷学園の村民学の取り組みが見事受賞いたしました。

令和7年度より、これまでの村民学をリニューアルし、担い手育てとしての「ふるさと学習」に加えて、未来の創り手を育てる「ひとりだち学習」としてアントレプレナーシップ教育を導入し、全学年で取り組んできたことが高く評価されての受賞となりました。実社会と深く繋がり、新しい価値を創り出す難しさと楽しさを体験した子ども達と先生方の挑戦心があってこそこの受賞です。

【教育委員会事務局】

【問い合わせ先】 白川村教育委員会事務局 ☎ 05769-5-2180



村長に受賞を報告する
川瀬校長と後藤教諭



学園ビジネスコンテストでの様子
(12/9)

白川村美味しい米づくり研究会 報告会及び勉強会の実施について



令和8年1月23日(金)及び2月26日(木)に白川村美味しい米づくり研究会から村長及び副村長に対して、令和7年度の米づくりやコンクール等の結果について報告しました。

成原村長からは「村内に供給できる体制を整えて、戦略を立てて村のブランドを付けて売っていきたい。研究会には売り方の研究もして欲しい。」とのコメントをいただきました。

また、令和8年3月4日(水)に役場において「令和7年度 白川村美味しい米づくり勉強会」が開催されました。

今年度は、飛騨市役所の鍵谷俊樹氏や飛騨農林事務所の田中良憲氏を講師としてお招きして、今後のコンクール対策やAgriLook(アグリルック)の活用についてご講義いただきました。

質疑応答や意見交換の時間では、講師の方々や他の研究会員と相談することで米づくりに関する疑問等を解消することができました。

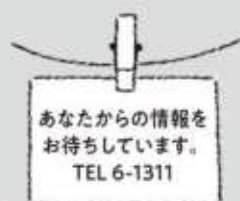


白川保育園児 さくら山荘・しゃくなげ荘訪問

3月13日（金）白川保育園年長児が、さくら山荘・しゃくなげ荘を訪問しました。

園児たちは、おじいちゃんおばあちゃんの前で歌をうたったり、遊戯を披露して、日頃の練習の成果を発表しました。また、肩たたきなど触れ合いの時間などもあり、温かい雰囲気になりました。

こども達の元気な歌声や笑顔に、利用者の皆さんもとても喜ばれ、楽しい交流のひと時となりました。



カメラさんぽ

topics



白川郷学園 卒業式

3月12日、白川郷学園にて9年生の卒業式が行われました。

今年度に卒業する8人の生徒は、1年生から8年生に見守られながら卒業証書を受け取り、体育館を退場していきました。

4月から9年生は新たな環境へと飛びたちます。

白川村の外で、豊かな学びと経験が得られることを心よりお祈りします。



白川保育園 卒園式

3月26日、白川保育園できりん組さんの卒園式が行われました。

卒園式を迎えるきりん組の園児たちは、卒園式でげんきなお歌を歌い、お世話になった保育園の先生たちにさようならをしました。

卒業したきりん組の園児たちは、4月から白川郷学園に入学します。

頼もしいおにいさん・おねえさんと一緒に、たくさんのお勉強をしていく予定です。



4
2026



岐阜県からのお知らせ



点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください。音声版には、CD(デジタル編集)での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

PICKUP

「県政モニター」「子ども若者県政モニター」募集!

県では、「県民の声」を県政に反映させるため、「意見を伝えてみたい」「県政に関わってみたい」という方を募集します。県の施策や取り組みについて、Webアンケートで日常生活の視点から率直な意見を伝える活動です。皆さんの応募をお待ちしています。 ■問/ 県広報課

応募期間
令和8年
3月26日～
5月31日まで



県政をもっと身近に!

岐阜県県政モニター

暮らしの中で感じたことをアンケートで
伝えませんか? 専門知識は不要、誰でも参加できます!



特典 令和9年5月末まで何度でも使える、県施設(9箇所)の無料入場券をプレゼント!

募集人数 600人
(応募多数の場合抽選)

*個人のパソコンやスマートフォンなどでアンケート調査に回答できる方

応募資格 県内在住の18歳以上の方(令和8年4月1日時点)

活動内容 年4回(1回あたり30問程度)のWebアンケートへの回答

岐阜県の未来を一緒に創ろう!

岐阜県子ども若者県政モニター

子ども若者の意見を県政に届けよう!
全問回答して、知事と意見交換しよう!



特典 全てのアンケートに答えると、素敵なプレゼントがもらえます!

募集人数 600人
(応募多数の場合抽選)

*個人のパソコンやスマートフォンなどでアンケート調査に回答できる方(保護者のサポートがあれば回答できる方も対象です)

応募資格 県内在住の小学生・中学生・高校生世代の方(平成20年4月2日～令和2年4月1日生まれ)

活動内容 年4回(1回あたり15問程度)のWebアンケートへの回答

TOPICS

この春からの岐阜県広報

広報紙に加え、ホームページやSNS、テレビ、ラジオなど多彩なメディアを通して、県政情報を幅広くお届けします。

01 広報紙「岐阜県からのお知らせ」

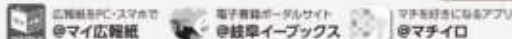
4月号から紙面をリニューアル! 県民のみなさんにお伝えしたい情報をわかりやすく掲載していきます。

LINE 岐阜県

広報紙を配信するほか、防災や暮らしに役立つ情報、イベントのお知らせなどを、あなたのスマホにお届けします。ぜひ友だち登録をお願いします。



広報紙は、スマホやタブレットでも読めます。



紙面に載せきれない、最新のイベントや募集・案内などは岐阜県公式ホームページ「イベントカレンダー」に多数掲載しています。



イベントカレンダー

02 県公式SNS

工夫を凝らした発信で、県の情報を気軽に入手できます。

Instagram【公式】岐阜県広報

Facebook 岐阜県広報

県政情報やイベント案内、県の魅力発信、ショートドラマなどを投稿

YouTube「岐阜県広報」

知事記者会見や県政の話題、県が制作した映像コンテンツを配信

X【公式】岐阜県広報

県からのお知らせや、イベント、募集案内などの情報をポスト

2次元コードから、岐阜県公式SNSにアクセス!
LINEの友だち登録もこちらから



岐阜県公式SNS

03 テレビ・ラジオ番組

4月から県政広報番組がリニューアル!

テレビ番組	ぎふチャン	ワクワクNavi #岐阜県広報 毎週月曜日 19:00～20:00に2分間のスポット番組を初回放送。再放送週4回
		ぎふ県だより 毎週金曜日 21:00～21:54の情報番組内で放送

ラジオ番組	FM	エフエム岐阜	ギフトビ 毎週金曜日 17:40～17:45 *コミュニティFM各局でも放送
	AM (一部FM)	ぎふチャンラジオ	週刊ぎふタイム 毎週水曜日 17:10～17:15 ぎふ県だより 毎週金曜日 17:10～17:13

県広報課 ☎058(272)1111 (代)

この情報は令和8年2月27日現在のものです。

村からのお知らせのほか、国や県などの情報を紹介します

納期を守って明るい村づくり

- ◆軽自動車税(令和8年度分)
- ◆国民健康保険料(第1期分)
- ◆介護保険料(第1期分)
- ◆保育料(4月分)

納期限は 4月27日(月) です



新人ドライバーのデビューについて

新年度になりました。若葉が芽吹き始めるころです。運転者の中にも、若葉マークを付けた新人ドライバーが多くなっています。新人ドライバーは運転技術が浅く、緊急時の判断が熟練者と比べて遅れてしまいます。若葉マークの車を見かけたら前を譲るなど、余裕を持った運転でサポートをしましょう。

南部地区文化会館図書室 休日開放日

4月12日(日)・5月10日(日)

開放時間 午前9時～午後4時

読み聞かせ 午前11時と午後2時

※今月号より、南部地区文化会館図書室 休日開放日はその月と次の月の開放日をお知らせします。



CALENDAR

主な行事予定

4月		事項
日	曜	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	家庭の日
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	村税等納期限/登校ふれあい週間(～5月1日)
28	火	
29	水	昭和の日/一斉美化運動
30	木	

お巡りさんからのお知らせ

令和8年 春の全国交通安全運動

運動期間

令和8年4月6日(月)～令和8年4月15日(水)

4月10日(金)は交通事故死ゼロを目指す日

運動の重点

- ①通学路・生活道路におけるこどもを始めとする歩行者の安全確保
 - ★通学路やその付近を通行する際は、減速や安全確認を徹底しましょう。
 - ★大人が交通ルールを守って、こどものお手本になりましょう
 - ★令和8年9月から中央線等がない道路の法定速度が60km/hから30km/hに引き下げられます。(県警HPで詳細をチェック！)
- ②「ながらスマホ」の根絶や歩行者優先等の安全運転意識の向上
 - ★横断歩道は歩行者最優先！歩行者がいるときは一時停止！
 - ★携帯電話を使用するなどのながら運転は非常に危険なので、運転に集中！
 - ★思いやり・ゆずり合いの気持ちを持った安全な運転を！
- ③自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底
 - ★令和8年4月から自転車の交通規範に青切符を適用！
 - ★ヘルメットの着用で被害軽減！もしもの事故に備えましょう
 - ★青切符のことや交通ルールについて分かりやすく解説

高山警察署
ホームページ



事件・事故など緊急時は 110番 相談ごとは #9110

5月		事項
日	曜	
1	金	
2	土	
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	こどもの日
6	水	振替休日
7	木	
8	金	狂犬病予防集合注射
9	土	
10	日	NBK休日図書室
11	月	
12	火	区長文書発送
13	水	
14	木	
15	金	

INFO 電波のルールは必ず守りましょう
電波利用環境保護周知啓発強化期間
期間：6月1日～6月10日

電波の利用にはルールがあります。無線機器を利用するときは、必ず「技適マーク」が付いているか確認してください。

また、「技適マーク」がついてない外国規格の無線機器は、Wi-Fiや、重要無線である携帯電話等に障害を与える恐れがあります。

もし、不明な点がございましたら、下記のまでお問い合わせ下さい。



技適マーク



デンパ君

- 【お問い合わせ先】
総務省 東海総合通信局
◇不法無線局の相談
☎ 052 (971) 9107
◇テレビ等の受信障害の相談
☎ 052 (971) 9648

本のしおり

ともに生きる 山のツキノワグマ

前川 貴行 / 著・写真
株式会社あかね書房



いつもは怖い熊も実は一匹の動物。
子供と一緒に読んで学べる一冊です。
夜寝る前に一緒に読まれてはいかがでしょうか？

白川村シニアクラブ 脳活教室

3月19日（木）トヨタ白川郷自然学校で開催されました。昨年11月に開催された「ふれあい研修会」で好評だった頭の健康セミナー同様、公文教育研究会の松本達郎さんを講師に体験を中心とした実践的な内容で行いました。

参加者達はグループに分かれ、簡単な読み書きや計算、すうじ盤の体験を楽しみました。体験後のアンケートでは、認知症予防のため、これからも継続していきたいとの声が多数ありました。



白川村社会福祉協議会からのお知らせ

3月社会福祉協議会活動報告

○要支援利用者	アセスメント調査	15件	○70歳以上ひとり暮らし世帯	
	モニタリング	15件	「まめやかな訪問」	56件
	請求	15件	○住民生活相談	1件
	会議出席	1件	○生活家計支援面談	1件
○要介護認定要介護認定事務	更新	4件	○しらかわ助け合いサービス	6件
	区分変更	4件	○災害ボランティアセンター設置・運営訓練実施	
	新規	1件	○理事会、評議員会開催	
			○シニアクラブ「脳活教室」支援	

【お問合せ先】白川村社会福祉協議会 ☎6-1311

白川村新規採用職員



いとう しゅうま
伊藤 秀真

出身 中津川市加子母
趣味 サイクリング
先輩の方々から多くのことを学び、1日でも早く1人前になれるように頑張ります！よろしくお祈りいたします。



まえで おうげ
前出 旺佑

出身 岐阜市
趣味 ランニング
気を引き締めて頑張ります！よろしくお祈り致します。



みやした はるか
宮下 遥

出身 石川県河北郡津幡町
趣味 バレー観戦
村の力になれるよう精一杯頑張りますのでご指導のほどよろしくお祈りいたします。



いけだ みき
池田 未希

出身 飛騨市
趣味 美味しいものを食べること
白川村の可愛い子ども達と元気いっぱい過ごしていきたいと思いません。宜しくお祈りいたします。



みやこし ひさき
宮腰 尚宜

出身 岐阜市
趣味 バスケットボール
一昨年度まで郡上市の白鳥病院、昨年度は母校の自治医科大学付属病院で研修させていただきました。岐阜県に戻って参りました。今年度から白川・平瀬診療所の所長として勤務させていただきます。白川村の健康づくりのため、尽力してまいりますのでよろしくお祈りいたします。

叙勲披露

旭日単光章【地方自治功労】



故 新谷 保雄氏 (木谷 79歳)

3月5日(木)、役場において、昨年9月10日に逝去された新谷保雄氏への叙勲伝達式が執り行われました。伝達式では、ご遺族の新谷とき子さんへ「旭日単光章(地方自治功労)」が贈られました。

新谷氏は平成19年の初当選以来、3期12年にわたり村議会議員として活躍。平成25年からは議長を務められるなど、村政の発展に大きく寄与されました。特に大きな功績として挙げられるのが、平成22年の学校統廃合に伴う旧平瀬小学校の利活用です。当時、閉校による過疎化を懸念する地域の声上がるなか、新谷氏は検討委員会の部会長として粘り強く要望を取りまとめられました。その情熱が、現在の「南部地区文化会館」の開館へとつながっています。また、議長在任中には「企業誘致対策特別委員会」を新設。議会としてのバックアップ体制をいち早く整え、現在の6次産業化の礎を築かれました。村の未来を思い、奔走し続けた新谷氏の多大なる功績を称えるとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

むらの人口

男 700人(-8)
女 733人(-10)
計 1,433人(-18)
世帯数 599世帯(-10)
高齢化率 34.12%
4月1日現在、()内は前月比

3月3日
石田 翼(平瀬)
大塚 秀美(鳩谷)

末永くお幸せに



3月4日 啓太・陽和

誕生おめでとう

戸籍の
まど

